

ブランド認証制度によるイチゴのレベルアップと生産安定

要約

明日香促成苺出荷組合を対象に、県産農産物のブランド認証制度を進め、村内直売所で奈良プレミアムセレクト商品の販売がはじまり、「明日香村のいちご」全体のイメージアップにもつながった。品質向上に対する生産者全体の意識も高まり、今年度は明日香村の「あすかるビー」の魅力アピールできる高級感のあるパッケージを作成し、販路拡大にも取り組んだ。
また、イチゴのハダニ防除対策として天敵利用技術を普及を行った。

現状(背景)と課題

管内では奈良県育成品種のアスカルビー、古都華の生産が盛んであるが、収益が伸び悩んでいる。ブランド認証制度を活用して生産者組織の育成と各生産者の果実品質向上による収益性の向上を図るとともにハダニ天敵製剤利用技術の普及による生産安定を目指す。

【H28 プレミアムセレクト試験販売】

【H28 天敵製剤導入生産者 14戸】

目標

- ・販売先の確保：1ヶ所
- ・天敵製剤新規導入6戸

実績

- ・販売先の確保：1ヶ所
- ・天敵製剤新規導入11戸

活動内容

(ブランド認証制度)

- ・H28に明日香促成苺出荷組合を県が団体認証
糖度10度以上の秀品で3Lサイズ以上の果実をプレミアムセレクト商品
- ・販売、運営会議を開催し、販売方針、直売所での販売方法、パッケージデザインの検討
- ・1月下旬から奈良プレミアムセレクト商品は村内直売所及び受注にて販売

(高品質生産技術)

- ・大果生産研修会の開催：摘果の励行を推進
「摘果が高品質生産のための樹勢維持と大果生産につながる」という生産者の意識改革(天敵製剤導入による生産安定)
- ・研修会や現地検討会等の機会に、天敵利用技術講習を実施
- ・生産者の身近な場所で展示圃を設置(4か所)
- ・病害虫防除所と連携し、IPM防除導入提案、薬剤感受性検定等を実施。

成果

- ・直売所でのプレミアムセレクト商品の販売実績は20ケースであったが、「明日香村のいちご」全体のイメージアップにもつながり、品質向上に対する生産者全員の意識が高まった。
- ・天敵製剤導入による生産安定
昨年までに導入していた生産者14戸に加え、11戸が新規導入して計25戸に普及し、生産安定につながっている。



明日香促成莓出荷組合



フルーツセクターによる糖度測定



プレミアムセレクト商品

普及活動のポイント

ブランド認証制度を進めることにより、高品質生産に向けた生産者の目標が明確になり、産地全体のレベルアップにつながった。

認証制度の推進と併せて高品質大果生産につながる生産面での改善（摘果、ハウス内環境改善等）を提案できた。

薬剤感受性が低下したハダニ対策として天敵製剤の効果的な使用について新規導入者にはていねいな現地指導を行った。

対象の変化

- ・ブランド認証制度の推進を通じ、産地全体の有利販売に対する意識醸成につながった。
- ・プレミアムセレクト商品は明日香村の「あすかるビー」のイメージアップにつながっている。

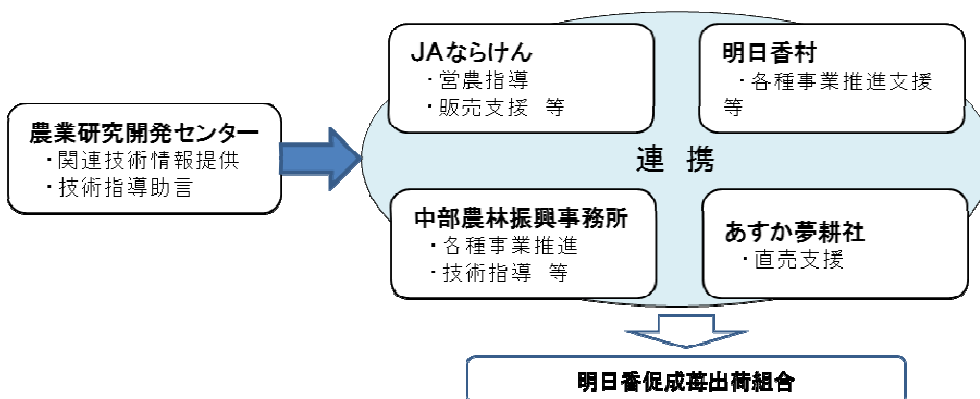
対象者からのコメント

- ・プレミアムセレクト商品は宣伝効果がある。
- ・天敵製剤を使いこなすためには、継続した指導を願う。

これからの活動ビジョン

- ・アスカルビー全体の有利販売に向けての取り組み（商品の販売PR、マーケティング・商品開発、大果生産技術の普及指導による品質向上等）を支援
- ・奈良プレミアムセレクト商品の新たな販売先の開拓支援
- ・事故品を出さないためのリスク軽減に向けた作業工程管理等への取り組み支援
- ・ハダニ、アザミウマ、アブラムシの薬剤感受性検定を行いながら、感受性の低下した害虫に対する対策としてIPM防除技術の確立と普及

活動体制



用語解説

ブランド認証制度(イチゴ・柿・大和牛)
品質面でも優れた特徴を持つ「とびきり」の
製品とその製品を生産・販売する団体を県が
認証する制度